

# マヌカハニーの可能性に迫る

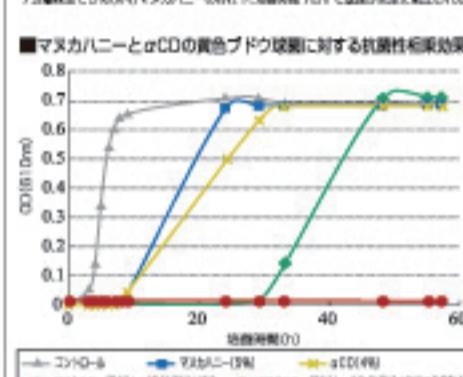


■ヘリコバクター・ピロ裏に対するマヌカハニーの抗菌効果

	MGOなし	MGO有り	Control
A	-/-	++/W	+
B	-/-	+/-	+
C	-/-	++/W	+
D	-/-	+/-	+
E	-/-	++/+	+
F	-/-	+/-	+
G	-/-	W/W	+

※Good growth: +, +/Weak growth: -, -/No growth: W

マルカハニーに秘められた可能性について語る寺尾氏とポール氏



■マヌカハニーとα-CDの黄色ブドウ球菌に対する抗菌性相乗効果

一方、MGOは電子物質(electrolyte)としての、マヌカハニーに含まれるタンパク質や多糖類が、MGOの含有量を示す。そのため、MGOの相乗効果を示す試験は抗菌活性の有無を評価する。

トリンの併用で抗菌性の相乗効果

トリンの作用が弱い場合、マヌカハニーとα-CDの相乗効果によって、その作用が強くなることがあります。そのため、MGOの含有量を測定する必要があります。成功したのです。JMPの評価法は抗菌活性の有無を評価する。

トリンの併用で抗菌性の相乗効果

トリンの併用で抗菌性の相乗効果